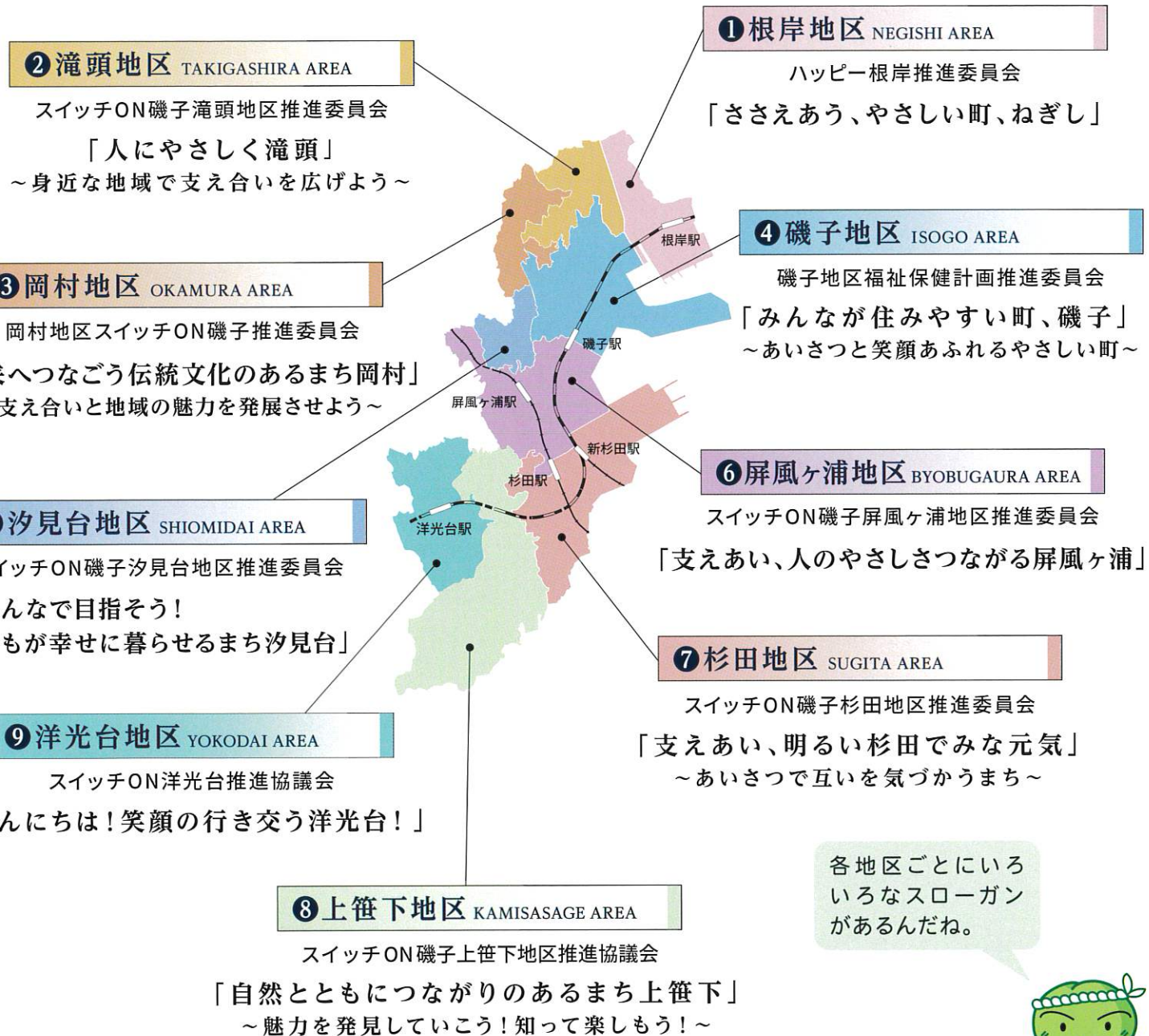


地区別計画

地区別計画は、9つの地区のスイッチON推進組織が中心となって、
各地区的取組をまとめたものです。

各地区で計画に基づいた様々な取り組みを実施しています。ぜひ、参加してみましょう。



スイッチON磯子

令和3年～7年度

第4期磯子区地域福祉保健計画

基本理念

誰もが幸せに暮らせるまちをみんなでめざす

基本目標Ⅰ 共に支えあう
お互いさまのまち

基本目標Ⅱ 自分らしく健やかに暮らせるまち

基本目標Ⅲ 多様性を認めあい 活動が広がり つながりのあるまち



基本目標Ⅲが基本目標Ⅰと基本目標Ⅱの土台となって支えています。



計画案内役：梅さん



磯子区地域福祉保健計画（スイッチON磯子）は、地域の様々な人や団体がつながりあい、誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会を目指して進めていく計画です。
磯子区全体で取り組む「区全域計画」と地域の課題解決に向けて地区が主体となって取り組む「地区別計画」が連携しながら推進していきます。

横浜市磯子区役所 福祉保健課

〒235-0016
横浜市磯子区磯子3-5-1
TEL 045-750-2442 FAX 045-750-2547
EMAIL is-fukuho@city.yokohama.jp

社会福祉法人 横浜市磯子区社会福祉協議会

〒235-0016
横浜市磯子区磯子3-1-41
TEL 045-751-0739 FAX 045-751-8608
EMAIL info@isoshakyo.com



計画冊子はこちら

第4期磯子区地域福祉保健計画 スイッチ ON 磯子

基本理念

誰もが幸せに
暮らせるまちを
みんなでめざす

基本目標Ⅰ

共に支えあうお互いさまのまち

くめざす姿>

- みんなが地域とつながる機会がある
- 普段から顔見知りの関係があり、いざという時に支えあえる
- ときに支え、ときには支えられるというお互いさまの関係性がある
- さりげない見守りの中で安心して過ごせる
- 支えあいの仕組みがある
- 安心して子育てできる地域をつくる

基本目標Ⅱ

自分らしく健やかに暮らせるまち

くめざす姿>

- 身近なところに居場所や役割を担う場がある
- 好きなことやできることを生かして、自分らしく暮らしている
- 身近なところに健康づくりに取り組める場がある
- 一人ひとり、心と体の健康が大切だという意識が高まっている

基本目標Ⅲ

多様性を認めあい 活動が広がり つながりのあるまち

くめざす姿>

- 自分のことも周りの人のことも認めあえる
- 必要とする人に情報や支援が届く
- 地域の社会資源や活動の情報が共有されている
- 参加の入り口がたくさんあり、幅広い住民が活動に参加している
- 様々な人や団体が、それぞれの強みを生かして協力・連携し、つながりや活動が広がっている
- 地域の中に人や団体をつなげる人がいる

Ⅰ 共に支えあうお互いさまのまち

自 自助「自分で・家族で」できること

自 あいさつをしよう



地域で知り合いを増やしていきましょう

Ⅱ 自分らしく健やかに暮らせるまち

自 もっと体を動かそう



身近なところで参加できる場所を探しましょう

Ⅲ 多様性を認めあい 活動が広がり つながりのあるまち

自 まずは自分を知ってもらおう



地域の活動に参加してみましょう

共 共助「仲間・地域で」できること

共 見守りの仕組みをつくろう



自分ができる取組を通じて、見守りをしていきましょう

共 好きなことを生かそう



身近なところで好きなこと・興味のあることを生かしてみましょう

共 必要な情報を伝えよう



受け取る人の状況を考え、その人に合った方法で伝えましょう

公 公助「区役所・区社協・地域ケアプラザで」 できること

自助・共助の取組を支援し、支援が必要な人や団体等へ公的なサービス等を提供します。地区別計画を支える取組、地区を超えて広域で活動する団体の取組等、各機関・組織が専門性を生かしながら様々な事業を実施します。